

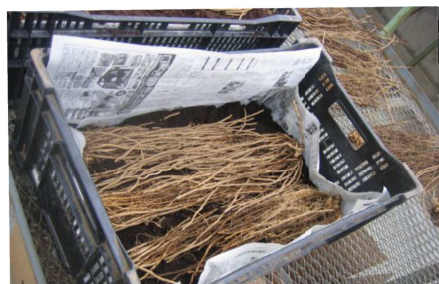
アスパラガス苗の上手な保管方法について

この度はアスパラガス苗をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
アスパラガス苗が届きましたら、すぐに箱を開封し、苗をご確認下さい。ご確認後は下記の要領で適切に保管して下さい。

● 到着後の保管方法 ●

下写真の様な容器(写真はフラワーコンテナ:容量30~40L)に園芸培養土(12~13L)とアスパラガス苗(30本程度)を交互に重ねるように伏せ込みます。

伏せ込み後は、乾燥がひどいようでしたら表面が湿る程度に適宜灌水を行います。



① 培養土を敷いた上に苗を並べる



② 培養土を被せ、広げる



③ ①②を繰り返す、完成

⚠️ ご注意下さい 密閉した状態で保管したり、水分を与えすぎたりすると、カビが発生しやすくなります。また、直射日光が当たる場所での保管は苗が乾燥し、定植後の活着が悪くなる可能性があります。

● 店頭販売事例のご紹介 ●

【1. ロングポット活用例】

20~25cmのロングポットに1株ずつ、頂芽が少し見える程度の深さにアスパラガス苗を植えてラベルを挿してポット苗として販売します。

4~5月頃になるとアスパラの芽が出てきます。



【2. 不織布(パスライトなど)活用例】

苗のサイズが45cmくらいの場合には不織布を約100cm×45cm程度の大きさにカットし、1~3株の苗と適量の園芸用の培養土と一緒に包み(手順1)、苗の上下をそれぞれ輪ゴムなどで縛って販売します(手順2)。苗が乾燥してきた場合には不織布の上から霧吹きなどで水を与えます。

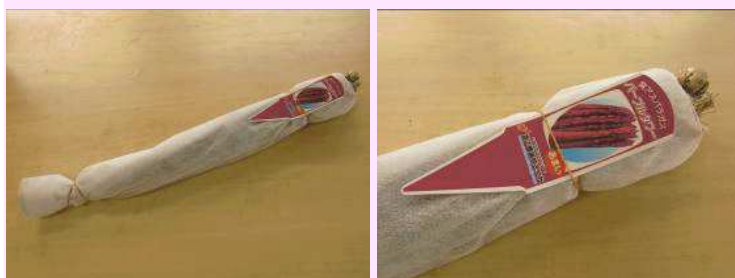
※不織布の大きさは苗のサイズに合わせて調節してください。

手順1



アスパラガス苗と土を不織布で包む。

手順2



包んだ苗の上下をそれぞれ輪ゴム等とめる。

野菜づくりは品種がきめて!!